

上京区の魅力を 街歩きと朗読で 体験してみませんか？

上京区の歴史的な場所をガイドと歩きます。歩いた後は、「菅原院天満宮神社」にて、朗読ユニット グラス・マーケットのオリジナル朗読作品をお聴きいただけます。作品に登場するのは菅原道真。どうぞお気軽にご参加ください。



2019年3月2日(土) 9:45~12:00

定員：36名(3組に分かれて回ります)
参加費：無料(事前申し込みが必要です)
集合場所：京都府庁 東門
所要時間：約2時間

お申し込み：以下、いずれかの方法でお申し込みください

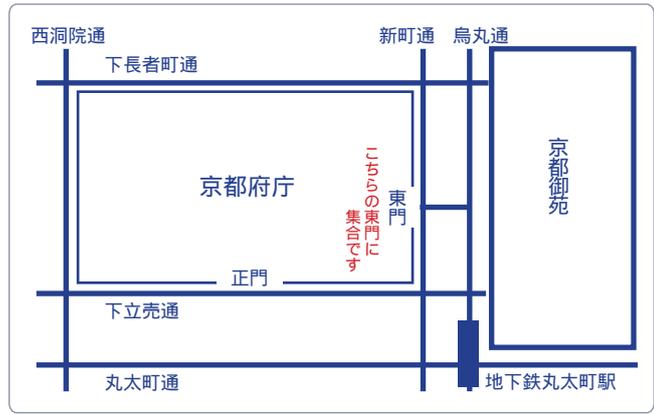
- 「モノクルプロジェクト」ホームページ専用フォーム
http://www.glassmarkets.net/monocle_project/
(または「モノクルプロジェクト」とネットで検索！)
- メール monocle.p@glassmarkets.net
- FAX 075-812-0542
- 電話 075-812-0542 モノクルプロジェクト(グラス・マーケット事務所内)
お電話は不在時に対応できない場合がございます。ご了承ください。

お申込みの際は以下をお知らせください。

- 1.お名前(フリガナ)
- 2.ご住所
- 3.電話番号
- 4.参加人数
- 5.メールアドレス(でお申し込みの場合)

当日スケジュール

- 9:45 京都府庁 東門集合(正門は閉まっています)
- 10:00~11:15 ガイドと街歩き 3組に分かれて回ります(組12名以内)
- 11:30~12:00 「菅原院天満宮神社」にてグラス・マーケットによる朗読



モノクル プロジェクト

朗読の楽しさを一人でも多くの人に感じていただきたいという思いのもと、「朗読ユニット グラス・マーケット」代表の佐野真希子が新たに始動した朗読ネットワーク。一人でも多くの人が朗読に興味を持ち、朗読文化が身近になるよう、市民活動の一環として広めていくプロジェクトです。

朗読ユニット グラス・マーケット

「朗読」の可能性や魅力を感じ、新たな表現形式を探究すべく、1999年12月、京都にて結成。オリジナルの脚本と音楽という制作スタイルが基本。また、他ジャンルとの積極的な交流も一つの特徴である。朗読作品の公演だけでなく、ワークショップなど「朗読」に触れる、体験する場を提供することで、朗読文化の普及に取り組んでいる。

結成当時より脚本を手掛けてきた池田長十は、2013年、『晩夏光』にて第五回角川春樹小説賞を受賞(池田久輝名義)。2017年には「影」で日本推理作家協会賞短編部門候補に。(日本推理作家協会会員)

【街歩きの主な場所】

ご案内はNPO法人 京都観光文化を考える会・都草が担当致します。

京都府庁旧本館 明治37年(1904)に建てられた、現役では日本最古の官公庁建物である。外観はルネサンス様式で、西洋近世の大邸宅をほうふつとさせるものである。内部は和風の優れた技巧が巧みに取り入れられており、工芸品といった趣さえ感じられる。

旧二条城 永禄12年(1569)、織田信長が第15代将軍足利義昭のために築城したのが、旧二条城(現二条城とは別)である。築城にあたり石垣の石を急いで洛中洛外から集めたため、石臼や石仏まで組み込まれたとされており、地下鉄工事によりその石仏が多数発見された。

護王神社 平安京の建都に貢献した和気清麻呂が祀られている。清麻呂は、道鏡事件で大隅国(今の鹿児島県)へ流される時、足を傷つけられ立つこともできなかったが、いのししの守護によって不思議と立って歩けるようになったという故事に因み、足腰の守護神と仰がれている。

菅原院天満宮神社 この地に菅原道真の曾祖父、祖父、父の三代が住まいとした屋敷「菅原院」があった。菅原道真はこの邸宅で誕生したともいわれ、境内には「産湯の井戸」や「菅公御遺愛の灯笼」が残されている。末社に、瘧封じの神として霊験があるといわれる梅丸社がある。

